

このリリースに関する連絡先:

広報担当マネージャー

瀧川 真美

03 6271 9400

mami.takigawa@bakermckenzie.com

プレスリリース

ベーカー&マッケンジー、サウジアラビアのジッダにメンバーファームを新設 Legal Advisors, Abdulaziz I. Al-Ajlan & Partners およびベーカー&マッケンジーが共同でサウジアラビアに第二の事務所を開設

【サウジアラビア、ジッダ発 2014 年 10 月 10 日】このたび、Legal Advisors, Abdulaziz I. Al-Ajlan & Partners（以下「Legal Advisors」）およびベーカー&マッケンジーは、サウジアラビアにおける商業の主要都市のひとつであるジッダに事務所を共同で新設する運びとなりましたので、お知らせいたします。

中東の金融分野における代表的な弁護士であり、イスラム金融、プロジェクトおよび請負業者による資金調達に精通するジュリー・アレクサンダーがジッダ事務所の指揮に携わり、サポートを提供します。アレクサンダーは、主にサウジアラビア、バーレーン、カタールでのプロジェクトにおいて、銀行、借り手、スポンサーを代理した経験を有し、ベーカー&マッケンジーのバーレーン事務所とこのたび新設されたジッダの提携事務所の二か所で執務することとなります。

4月にベーカー&マッケンジーに入所したバーゼル・バラカットもジッダ事務所で執務を行います。バラカットは、アレクサンダーと同様、プロジェクト、請負業者による資金調達、イスラム金融に精通しており、サウジアラビアにおける代表的な弁護士として評価されています。サウジアラビアの独立系発電・造水プロジェクトおよび独立系発電プロジェクトの資金調達案件を数多く扱い、さらにサウジアラビアで最大級かつ非常に複雑なインフラプロジェクトの資金調達案件においてもアドバイスを提供しています。

ジュリー・アレクサンダーは、「ジッダはサウジアラビアにおける商業の中心地であり、私たちは長年にわたりジッダの銀行や企業にリーガルサービスを提供してきました。ジッダに拠点を設置することに加え、バーゼル・バラカットの知識や経験を活かすことにより、銀行や企業等のクライアントに対し、さらに質の高いサービスを提供することができます」と述べています。

ベーカー&マッケンジーの中東における、コーポレートグループの代表であるジョージ・サイエンと銀行グループの代表であるイアン・シデッルは、「Legal Advisors とベーカー&マッケンジーは、長年にわたりジッダを拠点とするクライアントに対し、リヤドおよびバーレーンからアドバイスを提供してまいりました。Legal Advisors がリヤドで長年にわたって培った基盤の存在のみならず、ジッダに事務所を新設することで、私たちはサウジアラビア市場にさらに貢献できるようになります」とコメントしています。

また、ベーカー&マッケンジーのヨーロッパ・中東・アフリカ地域のチェアマンであるコーエン・ヴァンハーレンツは「私たちにとって非常に重要な市場であるサウジアラビアで基盤を拡大できたことについて、大変喜ばしく思います」と述べています。

ベーカー&マッケンジーは30年以上にわたり中東でリーガルサービスを提供しています。アブダビ、バーレーン、カイロ、ドーハ、ドバイに事務所を構えるとともに、リヤドそして今回新たにジッダに提携事務所を持ち、中東全域で約300名の各国の資格を有する弁護士と専門家を要するベーカー&マッケンジーは、地域の法規制および商慣行を深く理解しています。

ベーカー&マッケンジーと提携関係を結ぶ Legal Advisors はサウジアラビア最大級の法律事務所であり、1980年から同国の現地企業および国際企業にリーガルサービスを提供し続けています。同事務所は Chambers、IFLR、Legal 500 といった法律業界のランキングにおいて、常に最高の評価を得ています。そこに企業間取引において定評の高い Abdulaziz Ajlan & Partners が 2013 年に加わることで、事務所の体制がさらに強化されました。

中東地域における近時の代表的な取扱案件は以下の通りです。

- Ma'aden Wa'ad Al-Shamal Phosphate Company が 20 のレンダーから 50 億米ドルのプロジェクトファイナンスを獲得するに際し、同社にアドバイスを提供
- ジッダのキング・アブドゥルアズィーズ国際空港の開発に係る Saudi Binladin Group への 105 億サウジアラビアリアル（リヤル）のイスラム金融およびトレードファイナンスに関し、融資を行った銀行にアドバイスを提供
- Almarai Company が 4.532 億米ドルのハイブリッドスクークを初めて発行するに際し、同社にアドバイスを提供。サウジアラビア市場初、また湾岸地域において銀行以外の企業による初のハイブリッドスクークの発行
- 数十億サウジアラビア・リヤルに及ぶメッカのシャラシフ地域（メッカのモスクに近接する 1.6 平方キロメートルの地域）の都市再生・再開発計画に関し、総合的な法的枠組みおよび開発戦略について、Al Balad Al Ameen Urban Regeneration and Development Company にアドバイスを提供
- General Lighting Company の過半数株式をカーライルグループを含む他の企業とともに所有する Alliance Holding Company が、これらの企業とともに同過半数株式を Koninklijke Philips N.V. に対し、総額 2.35 億米ドルで売却するに際し、Alliance Holding Company にアドバイスを提供
- サウジアラビアおよび湾岸地域におけるフルーツジュース製造大手の Gulf Union Food Company の株式 51% を取得するに際し、Olayan Financing Company にアドバイスを提供
- 300 億米ドル規模のリヤド・メトロ・プロジェクトにおいて、三社で構成されたコンソーシアムのうち一社にアドバイスを提供

- 以上 -

ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47か国に77の事務所、4,250名を超える各国資格弁護士を含む専門家5,600名とその他のプロフェッショナルおよびスタッフ5,300名を擁する国際法律事務所です。1949年の設立以来、各国の言語およびビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2014年6月30日決算期における収入は、25億4,000万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミッティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

www.bakermckenzie.com

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製菓、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

www.bakermckenzie.co.jp

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。